

India Weekly

2019年6月17日



(対象期間 : 2019/6/10~2019/6/14)

【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日~2019年6月14日)



【株式市場】

週前半は海外株式市場の上昇に連れてインド株式市場も堅調となりました。12日は取引時間終了後に消費者物価指数（CPI）上昇率と鉱工業生産の発表を控えて、警戒感から売り優勢となりました。CPI上昇率は市場予想通りとなり、鉱工業生産は市場予想を上回りましたが、その後は海外株式市場の下落を受けてインド株式市場も軟調な推移となり、週間でも下落しました。

2019/6/7	2019/6/14	変化率
39,615.90	39,452.07	-0.41%

【債券市場】 インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日~2019年6月14日)



【債券市場】

週初は原油価格の上昇が重石となってインド10年国債利回りは上昇（価格は下落）となりました。翌日は買い戻す動きが見られ、12日には原油価格の下落が好感されて利回りは低下（価格は上昇）しました。13日は小動きでしたが、14日は追加の国債買い入れオペの発表を受けて利回りはさらに低下し、週間でも低下となりました。

2019/6/7	2019/6/14	変化幅
6.974	6.919	-0.055

【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日~2019年6月14日)



【為替市場】

中東オマーン湾でタンカーが攻撃を受け原油価格が上昇した局面でルピーは対米ドルで下落し、週間でもルピー-安米ドル高となりました。円が対米ドルで上昇したことから、対円でもルピー-安となりました。

2019/6/7	2019/6/14	変化率
1.562	1.551	-0.70%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。 ※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。 ※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 ※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。 ※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。